

8月4日・7日の2日間、「図書館親子ツアー」を実施しました。このツアーは、「宮城県図書館振興基本計画」における方針のひとつである「次世代を育成する図書館」の取り組みとして、小学校低学年の子どもとその保護者を対象に、図書館の新たな魅力を発見してもらおうと実施したものです。

ツアーには2日間で親子13組30人が参加しました。3階閉架書庫では、自分たちが生まれた年に発行された本と100年前に発行された本を見比べたり、図書館で一番重い本(重さ約20kg)を持ちあげたりするなど、開架スペースにはないさまざまな本とふれあいました。

また4階閉架書庫では、ボタンを押すだけで自在に開閉する電動書庫を見学。沢山の書架が一度に動く風景に、子どもたちも驚きを隠せない様子でした。このほか、広い館内で本を運ぶための搬送機を見学するなど、ふだんは見ることのできない図書館の裏側を、約1時間にわたって探検しました。

参加した子どもたちからは、「本を運ぶしくみがおもしろかった」「図書館の裏側にあんな本があるとは思わなかった」といった感想が聞かれました。また、いっしょに参加した保護者の方からは、「普段見る事の出来ない裏側はとて面白かったです。あっという間の1時間でした」「開架と閉架の本の違いなど、普段疑問に思っていたことが知れて良かったです」との声が寄せられました。



図書館からのお知らせ

I / N / F / O / R / M / A / T / I / O / N

① 特別整理期間のため休館します

蔵書の所在や状態を点検するため、下記の期間休館します。利用者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

期間：平成23年1月27日(木)から2月2日(水)まで

新聞雑誌室で資料展示を開催中です

新聞雑誌室では、それぞれの季節にちなんだ内容をテーマにした雑誌のバックナンバーを、カウンター付近で展示しています。これまでも旅行・スポーツ・映画・園芸などをテーマに、当館所蔵の雑誌を展示し、ご好評をいただいています。

11月からは、大学受験や専門学校選び、面接やこれからの勉強法などをテーマに、『蛍雪時代』の今年度発行されたバックナンバーや『専門学校案内』、総合誌の特集記事などを多数展示しています。

手にとってご覧いただけますので、ぜひこの機会に新聞雑誌室にお立ち寄りください。

- 期 間 平成22年11月2日(火)から平成23年1月26日(水)まで
- 場 所 図書館3階 新聞雑誌室
- お問い合わせ 新聞雑誌室 TEL:022-377-8449

とき 特別展「時代をよむ—雑誌と歩んだ130年—」

国民読書年にあたり、明治期から平成までに出版された雑誌から、『国民之友』『中央公論』など約200点を展示します。

- 期 間 平成22年7月17日(土)から平成22年12月18日(土)まで
- 時 間 午前9時30分から午後5時まで
- 場 所 図書館2階 展示室
- お問い合わせ 調査班 TEL:022-377-8499



『赤い実』(1927年発行)―金野細雨(大河原町)が主宰した児童文芸誌。

表紙エッセイ／谷村 智康さん



たにむら・ともやす マーケティング・プランナー。1963年盛岡市生まれ。仙台市産業振興事業団プロジェクトマネージャー等を歴任。マーケティングを企業だけでなく、消費者が理解し使いこなすことで、社会の問題の発見と解決につなげる「対話の技法」に変革することを提案するプランナー。著書に『CM化するニッポン』『マーケティング・リテラシー』。

ことばのうみ

題字 作家 高田 宏氏

本誌タイトル「ことばのうみ」は、本館第8代館長・大槻文彦編者による日本最初の近代的国語辞典『言海(げんかい)』(1889~1891年刊行)に由来する。

第35号 2010年11月発行
編集・発行
宮城県図書館

〒981-3205
仙台市泉区紫山一丁目1番地1
TEL022-377-8441(代表)
FAX022-377-8484
ホームページ
<http://www.library.pref.miyagi.jp/>

「学ぶあなた」を応援します

広告

放送大学は、テレビやラジオ、インターネットなどを利用して学ぶ「遠隔教育」の大学です。

放送大学には、好きな科目を好きなだけ学ぶコースと、大学卒業等を目指して学ぶコースがあります。

心理学・健康福祉・環境・歴史・外国語・経済・文学・芸術など、幅広い分野の多彩な約300もの科目の中から、希望する科目を「1科目」から学ぶことができます。

大学の授業料(テキスト費込み)は、1科目(2単位)当たり11,000円で、学費の負担が少なく、経済的です(卒業までの124単位を修得の場合は、入学科・授業料を合わせて約70万円です)。

また、好きな科目を好きなだけ学ぶ方は、科目数分の授業料を納入すればよいので、ムダがありません。

放送大学宮城学習センターでは、高等専門学校生、大学生、教員、看護師、公務員、会社員、主婦や定年後の方など、2,000名を超える学生の方が、自宅や学習センター等で自分のスタイルで学んでいます。

入学のチャンスは年2回。4月と10月です。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

オープンキャンパス

平成22年 平成23年
12月4日(土)、1月8日(土)、2月19日(土) 13:30~
<参加無料、定員各回50名(申込み先着順)>

公開講演会「健口は命の源—生きがいをもたらす健康の盲点—」

講師 渡邊 誠(東北福祉大学教授)
平成23年2月5日(土) 14:00~16:00 仙台市戦災復興記念館
<参加無料、定員130名(申込み先着順)>

〈問合せ・申込み先〉宮城学習センター

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1番1号(東北大学片平地区内)
電話 022-224-0651 FAX022-224-0585
✉ miyagi-sc@uj.ac.jp

放送大学 検索



宮城学習センターの赤レンガの建物は、大正12年に開設された東北帝国大学理学部生物学教室の施設として建てられたもので、当時の仙台ではまだ珍しい鉄筋コンクリート構造の建物でした。

放送大学

放送大学は、放送大学学園(文部科学省・総務省所管)によって設置された正規の通信制の大学です。